

林八百吉株式会社

SDGsの取組

取組・活動内容	林八百吉株式会社では、商品を販売することによって経済社会の発展に貢献します。女性活躍の推進、働きやすい環境づくり、福祉とビジネスを結びつける商品開発や様々なエコ活動に取り組むとともに、若い世代への教育活動を実施しています。品質の良い商品を適正価格で販売し、その利益によって社員及びその家族の幸福を実現します。		
	目指すゴール	取組・活動内容とゴールとの関係	目標
	経済 13	熱中症予防として特殊反射材を利用した頭の中の熱を12℃程下げる効果のある商品” SWEDEN HAT CHANGE”を販売しています。 帽子を通じて人の体を守りながら、経済活動を行います。そのため研究を続けます。	2024年までに販売数を20%UPします。そのためにクラウドファンディングなどにより、効果のあるプレゼン方法を確立します。
	社会 4、5、8	大学や専門学校で帽子の講義、インターシップの受け入れをしています。女性の働きやすい環境づくりをしています。介助犬への寄付活動をしています。	年に2・3校に講義の実施。 女性管理職の割合を2025年までに20%増加。 育児、介護のフレックスタイムの実施をします。
環境 12、14、15	本社および営業本部の事務所を廃材を利用してリノベーションしました。さらに壁を取り払い通気性を配慮したコロナ対策も同時に行いました。名刺やディレクション、DMをすべて社内で作成しロスを軽減、素材も再生紙に統一しました。プラスチックをエコ素材に変換しています。製品検査を公共団体で実施しています。	2023年までに帽子のディスプレイをプラスチックから天然の素材へ100%移行。段ボールの再利用を徹底します。	